

□ 要請番号 (JL61817A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	A101 コミュニティ開発		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/3 ・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府付農業・畜産省

2) 配属機関名 (日本語)

アロチャ・マングル県農業・畜産局

3) 任地 (アロチャ・マングル県アンバトントラザカ郡アンバトントラザカ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 9.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、農業普及・指導や村落開発に資する事業を実施しており、同県を中心に行われている2つのJICA技術協力プロジェクト「中央高地コメ生産性向上プロジェクト(PAPRIZ II)」及び「ムララノクロム総合環境保全・農村開発促進手法開発プロジェクト(PRODAIRE)」の協力機関である。両プロジェクトにおいて、専門家が派遣されている。配属先の年間予算は1千万円。現在、活動内容が異なる2名のJVが派遣されているが、各JVの活動成果を広範囲に広げていくため、本要請でJV1名を同配属先に派遣し、バスで1時間ほど離れたムララノクロム市役所にもう1名のJVを派遣する。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同県は人口約111万人であり、国内有数の稲作地帯である。その様な状況下、2009年から米の生産性向上を目指し、上記PAPRIZプロジェクトが実施されており、農家を対象とした改良稲作技術(効果的な育苗法、田植え法、肥料利用の方法など)の指導と普及、種子の増産及び配布の整備体制強化等が行われている。また、同地域のコメ生産量を上げるためには、灌漑用水を整備していくことが重要であるため、水利組合が中心となって分担金を回収し、用水路・堰の管理やメンテナンス、灌漑用水量の調節などを行っている。しかし、組合によっては農民間や組合間の連携がうまくいかず、灌漑用水を活用できない耕作地もある。そのため、1名のコミュニティ開発JVが、水利組合の活性化と組織の強化を目指して活動しているが、組合の活性化を妨害する問題が山積している状況である。このようなことから、引き続きJVの支援が必要とされており、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先関係者、水利組合関係者、農民、地域住民とともに、以下の活動を行う。

1. 県内の水利組合の活性化及びその組織強化を支援する。

(例: 農民に対して水利組合への参加促進、他組合間との情報伝達や共有の促進、問題解決に向けたアドバイス等)。

2. 地域農民の生活環境を調査し、農民の収入と貯蓄を向上させるため、家計研修の開催や、換金作物の計画的な販売を支援する。

3. PAPRIZプロジェクトが作成した稲作技術パッケージを用いた稲作技術の普及支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

JICAが作成した稲作技術パッケージ、生活改善資料(マダガスカル語)一式。

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・ 配属先長: 50代、男性1名
- ・ 配属先農村開発課課長: 女性1名30代(水利組合の運営管理を担当)
- ・ 配属先農業課の同僚: 男性1名30代(灌漑用水の技術アドバイスを担当)

- ・水利組合連合長等、・水利組合の組合員
- ・農民、地域住民

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：自転車での移動が広範囲なため

[経験]：（社会経験）2年以上 備考：広く関係者と連携して活動するため

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～38℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

任国ではマダガスカル語を主に使用する。